

いがまち図書館だより【2024年秋号】

読書に最適の季節が、今年もめぐってきました。

BOOKMARK STORAGE で、新たな本との出会いをお楽しみください。

◇ 秋におすすめの本 ◇

『ぼく、おつきさまがほしいんだ』

ジョナサン・エメット/文 ヴァネッサ・キャバン/絵
おかびゆうこ/訳 徳間書店 2001 Eキ

土の中から出てきたモグラが、空に浮かんでいる大きな丸いきらきらした月を見つけて欲しくなり、一生懸命に取ろうとするお話です。

絵本を開くと両方のページ一面に夜の風景が広がり、モグラの何度も挑戦している姿と微動だにしない月とのコントラストにほっこりします。さて、モグラは月を取ることができるのでしょうか…。



『こどもモヤモヤ解決BOOK もふもふ動物に癒されながら、みんなの悩みをスッキリさせる159のヒント』
熱海康太/著 えほんの杜 2022 159/A

モヤモヤを解決しようと考え、ことは、今よりも良くなるようにと一生懸命生きている証拠！

心の悩み、ともだちの悩み、学校生活の悩み、放課後や家庭での悩み、色んな悩みを「こうしたらどうか？」と、ヒントをくれる本。クスッと笑ってしまうかわいい動物の写真に癒されながら、気持ちを軽くしてくれる「ことば」を見つけてください。



『月とコーヒー』

吉田篤弘/著 徳間書店 2019 913.6/ヨ

月とコーヒーがすべての話にさりげなく登場する、24編の 'とっておき' な物語。一話一話が数ページと短く、個性豊かな登場人物に癒されたり、話の続きや結末を想像して、ゆっくりと楽しむことができます。

絵本を読んでいる時のようなワクワク感や温かさを感じたり、時には考えさせられたりと、いろんな感情と出会える話がたくさん詰まっている、ちょっと不思議な一冊です。寝る前の読書やスキマ時間にもオススメです。



『伊賀の郷土史あれこれ』

北出楯夫/著 北出楯夫/出版 2017 215.6/キ

市史編さんにも携わられた著者が、これまでミニコミ誌や俳誌などで発表された、伊賀にまつわる様々なお話し181編をまとめられた郷土史。

1952年の世界子ども博覧会、ハシモト病を発見した橋本策博士、伊賀傘の盛衰、横光利一の俳句、芭蕉の肉親愛、利一少年に野球を教えた戸部隆吉教諭など伊賀に住んでいても知らない豆知識満載の一冊です。



◇ NEW BOOK ◇

絵本 『きょうりゅうたちのあしもとで』 ツク之助/著 2024 E/ツ

絵本 『あなたがいるだけで - おばあちゃんからのてがみ』
はるかみった/絵 やまの えりい/作 2024 E/ハ

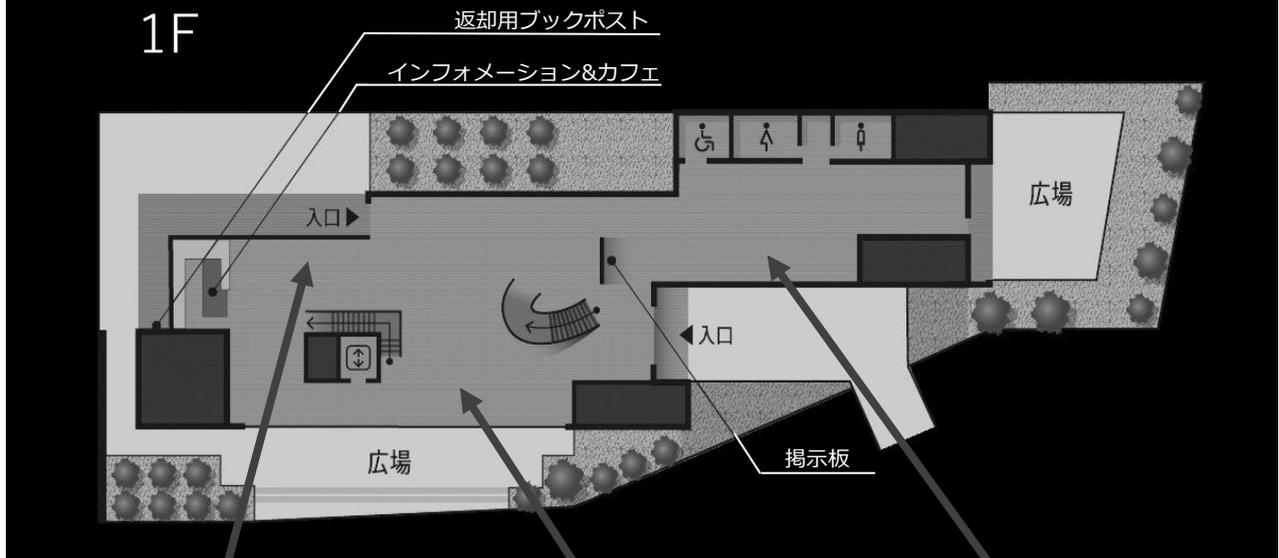
児童 『食べて楽しむ科学実験図鑑』 尾嶋好美/著 2023 407/オ

児童 『未来をつくる仕事図鑑 第2期 全3巻』 Gakken /編 2024 504/ミ

一般 『小学校教師を辞めて、世界の学校を回ってみた』 細貝俊/著 2021 372/ホ

一般 『ジブリをめぐる冒険』 鈴木 敏夫・池澤 夏樹/著 2024 778.7/ス

BOOKMARK STORAGE 館内マップ



随所にテーブルやソファを配置しています。
読書や学習などにご利用いただけます。

ご利用にあたって

1. 携帯電話はマナーモードに設定し、館内での通話をご遠慮ください。
動画や音楽の視聴はヘッドホン(イヤホン)を使用してください。
2. テラスも含め、館内でのお食事、席取りをご遠慮ください。書籍や展示物を誤って破損、汚損してしまった場合はスタッフにお知らせください。

BOOKMARK STORAGE いがまち図書室

TEL 070-2242-3671

〒519-1416 伊賀市新堂313-19

営業時間 9:00~21:00 年末年始(12/29~1/3)を除き、無休

